

## 目 次

### シンポジウム「紀伊半島をめぐる海の道と文化交流」予稿集

「海と生きた縄文・弥生時代の人びと —かれらが海に乗り出した理由—」	寺前 直人	1
「伊勢・志摩・熊野の海人の実像を追う」	穂積 裕昌	10
「カツオ漁と紀州人」	川島 秀一	22
「古式捕鯨時代の紀州と西海の交流」	中園 成生	32
「紀伊半島をめぐる東西交流と黒潮・素描」	萩野谷正宏	39
「紀州網漁の編年史的把握のために」	蘇理 剛志	47

### 論考集

「和歌山県高山寺貝塚における縄文時代の動物資源利用」	吉永亜紀子	50
「和歌山県御坊市天田橋南出土の押出型石匙（両刃石匙） について」	橋本 勝雄	56
「瀬戸内の海に生きた弥生人」	柴田 昌児	61
「海を介した交流の再検討」	田中 元浩	67
「古墳時代の海と祭祀 —和歌山県内の滑石製模造品と祭祀遺跡—」	金澤 舞	72
「みさきの古墳と埴輪—紀伊の淡輪系円筒埴輪のその後—」	河内 一浩	78
「紀淡海峡の海人集団とその生業」	富加見泰彦	81
「古代紀淡海峡周辺の漁業と塩業」	積山 洋	87
「今に生きる伊勢湾二千年の海の歴史文化 —タコ・信仰・交流—」	藤井 康隆	93
「海洋性とゆるやかな定住社会—紀州文化への視座—」	野地 恒有	103
「紀州漁民の関東出漁と醤油」	須藤 護	108
「海の民俗からみた日本列島の中の紀伊半島 —ウミガメの利用と信仰の習俗を中心に—」	藤井 弘章	114
「旅に出て、ふるさとに生きる—一人の移動の民俗学—」	松田 睦彦	123
「戦後出稼ぎ漁業と和歌山県の漁村」	今川 恵	128